

第2章

多様な教育課題に対応した 【学校必修】として扱っている指導計画例

1 【学校必修】として扱っている各教科等の年間指導計画例

ここでは、多様な教育課題について、【学校必修】として各教科等のどのような内容を、どの学年で、どの時期に扱っているのかを示した年間指導計画例を掲載します。

学年		4月	5月	6月	7月	8月
小 学 校	第1学年	〈植物の栽培や動物の飼育と生命尊重〉●環境教育 【必修】○生活「四季の変化」「遊びに使う物の工夫」「植物の栽培」「動物の飼育」 ○道徳「自然愛護」				
	第2学年	〈町の人々に学ぶ〉●シティズンシップ教育●法教育●キャリア教育 【必修】○生活「校外学習におけるルール」「地域で生活したり、働いたりしている人々」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」 ○特活「学級や学校の生活づくり」				
	第3学年	〈夏の過ごし方を通して環境問題を考える〉●環境教育●再生可能エネルギー教育●持続可能な開発のための教育(ESD)●ICT教育 【必修】○国語「説明や報告の発表」 ○理科「生物とその周辺の環境とのかかわり」「成長の過程や体のづくり」「風の働き」「光の性質」 ○道徳「自然愛護」				
	第4学年					
	第5学年	〈自然の恵みに感謝する〉●環境教育●持続可能な開発のための教育(ESD)●森林環境教育●ICT教育 【必修】○社会「水産資源の保護・育成」「食料生産と国民の食生活」「森林の役割」 ○家庭「身近な環境とのかかわり」「物の使い方の工夫」 ○道徳「自然愛護」				
	第6学年				〈中学校生活への希望〉●キャリア教育●シティズンシップ教育 【必修】○体育(保健)「 病気の予防 」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」 ○特活「健康で安全な生活態度の育成」	
中 学 校	第1学年	〈自然や風土が育む食文化〉●食育●環境教育●メディアリテラシー教育 【必修】○国語「目的に応じた情報選択」 ○社会「環境保全に対する意識や政策」 ○技術・家庭「日常食の調理と地域の食文化」 ○道徳「自然愛護」 ○特活「望ましい食習慣の形成」				
	第2学年	〈職場体験を通して自分の生き方を考える〉●キャリア教育●シティズンシップ教育●消費者教育●金融教育(金銭教育) 【必修】○技術・家庭「消費者の基本的な権利と責任」「家庭生活と消費」 ○道徳「遵法精神・公德心」「社会参画・公共の精神」 ○特活「学ぶことと働くことの意義」「望ましい勤労観・職業観の形成」				
	第3学年	〈社会参画に向けて〉●防災教育●安全教育●シティズンシップ教育●主権者教育 【必修】○社会「 大正デモクラシーと政党内閣の成立 」 ○道徳「遵法精神・公德心」「生命の尊さ」「社会参画・公共の精神」 ○特活「安全な生活態度や習慣」				

※表中の教育課題で、●主権者教育 のように示している所は、対応する下の「大正デモクラシーと政党内閣の成立」の単元を、本章の「【学校必修】として扱っている単元の指導計画例」で取り上げている。

※【必修】→【学校必修】、【選択】→【学校選択】、特活→特別活動

第2章 多様な教育課題に対応した【学校必修】として扱っている指導計画例

なお、この年間指導計画例では、各教科等で扱う内容のまとまりを作り、多様な教育課題の趣旨やねらいに沿った指導を重層的に行うことで教育効果を上げようと考えたため、〈主題〉を設けて構成しています。

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>〈公共施設利用のルールやマナー〉 ●シティズンシップ教育 ●法教育</p> <p>【必修】○生活「学校のきまりや約束」「交通ルールの役割」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」 ○特活「学級や学校の生活づくり」</p>						
<p>●メディアリテラシー教育</p> <p>〈町のバリアフリーを考える〉 ●福祉教育 ●シティズンシップ教育 ●ICT教育</p> <p>【必修】○社会「働く人とわたしたちの暮らし」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」 ○特活「望ましい人間関係の形成」</p>						
<p>〈地球にやさしく〉 ●環境教育 ●持続可能な開発のための教育(ESD) ●再生可能エネルギー教育 ●森林環境教育</p> <p>【必修】○社会「ごみ処理やリサイクル」 ○理科「光電池の働き」 ○道徳「自然愛護」</p> <p>〈世界の国々の生活や文化を知る〉 ●国際教育 ●日本の伝統・文化理解教育 ●ICT教育</p> <p>【必修】○国語「短歌」 ○図工「我が国の美術作品」 ○社会「地域の発展に尽くした先人の具体的事例」 ○音楽「和楽器の音楽を含めた我が国の音楽」 ○道徳「国際理解・国際親善」</p>						
<p>〈消費を通して自分を見つける〉 ●金融教育(金銭教育) ●消費者教育 ●シティズンシップ教育</p> <p>【必修】○家庭「物や金銭の計画的な使い方と買い物」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」</p>						
<p>●健康教育 ●ICT教育</p> <p>〈外国の人々との交流〉 ●国際教育 ●日本の伝統・文化理解教育</p> <p>【必修】○国語「漢文」 ○社会「我が国の歴史」 ○音楽「和楽器を含めた我が国の音楽」 ○図工「我が国の美術作品」 ○道徳「国際理解・国際親善」 ○外国語活動「世界の様々な文字や祭・行事等」</p> <p>〈よりよい地域住民の一人として〉 ●シティズンシップ教育 ●租税教育 ●主権者教育 ●キャリア教育</p> <p>【必修】○社会「<u>私たちの願いを実現する政治</u>」「<u>私たちのくらしを守る日本国憲法</u>」 ○道徳「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」 ○特活「清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義」</p>						
<p>〈町の暮らしをよくするために〉 ●シティズンシップ教育 ●防災教育 ●主権者教育 ●キャリア教育 ●住教育</p> <p>【必修】○社会「自然災害と防災への努力」「地域の自然災害に応じた防災対策」 「調査の活動を通じた地域の課題の発見」 ○道徳「遵法精神・公德心」「社会参画・公共の精神」</p>						
<p>〈社会貢献の意義〉 ●福祉教育 ●シティズンシップ教育 ●ICT教育</p> <p>【必修】○国語「適切な情報を得て、考えをまとめる」 ○理科「静電気と電流」 ○美術「映像メディアの活用」 ○道徳「遵法精神・公德心」「社会参画・公共の精神」 ○特活「社会の一員としての自覚と責任」 「ボランティア活動の意義の理解と参加」</p>						
<p>〈社会を形成する一員として〉 ●シティズンシップ教育 ●キャリア教育 ●主権者教育 ●租税教育</p> <p>【必修】○社会「<u>私たちの生活と社会保障</u>」「<u>これからの日本の財政と納税</u>」「<u>現代の民主政治</u>」 「<u>住民としての地方の政治</u>」「合意形成 きまりの意義」他 ○道徳「勤労」「遵法精神・公德心」「社会参画・公共の精神」 ○特活「望ましい勤労観・職業観の形成」「男女相互の理解と協力」</p>						

2 【学校必修】として扱っている単元の指導計画例

第1章の2(2)で述べたように、キャリア教育、シティズンシップ教育、法教育、食育、環境教育、主権者教育、租税教育等といった多様な教育課題は、学習指導要領に示されている各教科等の内容と関連付けて取り組むため、【学校必修】として、全ての学校で各教科等の指導において実施しています。

そのため、学校教育に求められる多様な教育課題への対応については、各教育課題の趣旨やねらいを意識しながら指導すれば、【学校必修】として扱っている各教科等の内容をもって解決することができます。

例えば、現在、社会的な課題として、「少子高齢社会における問題への対応」や「改正公職選挙法の成立に伴う選挙権年齢を18歳以上に引き下げることへの対応」などが話題となっていますが、それらに関する内容については、以下の表にあるように、小学校及び中学校の学習指導要領に位置付いており、“標準授業時数内”で指導することになっています。

本章では、主権者教育や租税教育、健康教育と関連のある【学校必修】として扱っている単元の指導計画例を掲載しています。

各学校においては、この単元の指導計画例を参考に、扱う教育課題の趣旨やねらいとの関連を図り、本時のテーマを明確にして意図的・計画的に指導していくことが求められます。

＜【学校必修】として扱っている小学校の単元の指導計画例＞

<p>【教育課題】</p> <p>○健康教育</p> <p>・健康問題を解決するために、健康的な生活習慣と実践化に向けた態度の育成</p>	<p>【体育〔保健領域〕】＜小学校・第6学年＞</p> <p>◆単元名 「病気の予防」</p> <p>☆本時のテーマ 「少子高齢社会の中で、健康寿命を延ばすにはどうしたらよいか。」</p>
<p>【教育課題】</p> <p>○租税教育</p> <p>・納税者として社会や国の在り方を主体的に考える国民の育成</p>	<p>【社会】　　＜小学校・第6学年＞</p> <p>◆単元名 「私たちの願いを実現する政治」</p> <p>☆本時のテーマ 「将来、納税者としてどのように社会に関わっていくのか。」</p>
<p>【教育課題】</p> <p>○主権者教育</p> <p>・主権者としての自覚と社会参画の力の育成</p>	<p>【社会】　　＜小学校・第6学年＞</p> <p>◆単元名 「私たちの暮らしを守る日本国憲法」</p> <p>☆本時のテーマ 「将来、主権者としてどのように政治に参加していくのか。」</p>

＜【学校必修】として扱っている中学校の単元の指導計画例＞

<p>【教育課題】</p> <p>○主権者教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主権者としての自覚と社会参画の力の育成 	<p>【社会〔歴史的分野〕】＜中学校・第3学年＞</p> <p>◆単元名 「大正デモクラシーと政党内閣の成立」</p> <p>☆本時のテーマ 「日本では、どのようにして普通選挙権が実現したのか。」</p>
---	---

<p>【教育課題】</p> <p>○租税教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税者として社会や国の在り方を主体的に考える国民の育成 	<p>【社会〔公民的分野〕】＜中学校・第3学年＞</p> <p>◆単元名 「私たちの生活と社会保障」</p> <p>☆本時のテーマ 「国民皆保険制度とは、どのようなものか。」</p>
--	--

<p>【教育課題】</p> <p>○租税教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税者として社会や国の在り方を主体的に考える国民の育成 	<p>【社会〔公民的分野〕】＜中学校・第3学年＞</p> <p>◆単元名 「これからの日本の財政と納税」</p> <p>☆本時の主題 「どんどん伸びていく社会保障関係費（医療費）をどうするのか。」</p>
--	---

<p>【教育課題】</p> <p>○主権者教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主権者としての自覚と社会参画の力の育成 	<p>【社会〔公民的分野〕】＜中学校・第3学年＞</p> <p>◆単元名 「住民としての地方の政治」</p> <p>☆本時のテーマ 「将来の主権者として、住民自治への参画についてどのように考えていけばよいのか。」</p>
---	---

<p>【教育課題】</p> <p>○主権者教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主権者としての自覚と社会参画の力の育成 	<p>【社会〔公民的分野〕】＜中学校・第3学年＞</p> <p>◆単元名 「現代の民主政治」</p> <p>☆本時のテーマ 「将来、主権者としてどのように政治に参加していくのか。」</p>
---	---